

平成 24 年 3 月
在宅医ネットよこはま西部
代表 真鍋隆宏

在宅医ネットよこはま西部 緩和ケア研究会

医療依存度の高い患者さん達が病院を退院して街に帰ってくる機会は多くなっていますが、家庭は核家族化し十分な介護力のない場合もあります。老老の二人暮らしや独居の方も多いい中で対応に苦慮することもありますね。

独居でターミナル期を迎える方の大半は病院や施設に行かれることもありますが、中には自宅での生活を希望され在宅での看取りを希望される方もいらっしゃいます。皆さまはどのような点に注意しているのでしょうか？

今回は、独居の患者さんの看取りについて考えてみたいと思います。
是非、お誘い合わせのうえご参加ください。

記

日 時： 平成 24 年 3 月 29 日（木） 19：00～21：00
場 所： サンハート二俣川（旭区民文化センター）5階ホール
相鉄線二俣川駅 駅ビル 電話 045-364-3810
会 費： 1000円

《式次第》

テーマ 『在宅で独居の方の看取りを考える』

【事例報告】

<事例 1> オカダ外科医院 岡田孝弘
<事例 2> ひかりが丘在宅内科クリニック 真鍋隆宏

【ディスカッション】

ケアマネジャーの立場から 銀の舞介護保険センター 青木一代氏
訪問看護の立場から 旭医療センター訪問看護ステーション 大島美代子氏
在宅医の立場から オカダ外科医院 岡田孝弘
ひかりが丘在宅内科クリニック 真鍋隆宏

以上

.....
ご参加頂ける方は事務局（オカダ外科医院）まで FAX でお知らせください。

FAX 045-366-5905

ご施設名 参加人数 名